

財団法人さいたま市産業創造財団
平成18年度 事業報告
(平成18年 4月 1日～平成19年 3月31日)

○事業概要

財団法人さいたま市産業創造財団（以下「財団」という。）は、地域産業の振興を図ることを目的として、市内中小企業者及び創業者への経営課題に応じた支援メニューで、創業から経営革新まで各種支援事業を総合的かつ効果的に実施しております。平成18年度は、下記のとおり窓口相談、専門家相談、専門家派遣、各種講座・セミナーの開催、各種調査、インキュベーション事業を実施したほか、市からの受託により、市の中小企業融資制度の受付・調査等を実施し、更に中小企業等に勤務する方の福祉向上を図り、市内の中小企業者及び創業者に対するワンストップサービスに取り組みました。

○事業内容

1 窓口相談事業（寄附行為第4条第1項第1号）（4,034,782円）

財団において相談窓口を常設し、経営革新や新分野への進出を目指す中小企業者等に対し、マネージャー及び中小企業診断士等の資格保有者や企業OB等で構成する相談員による相談、助言を行いました。また、積極的に企業訪問相談を実施しました。

- ・窓口相談件数 514件
- ・訪問相談件数 429件
- 計 943件

2 専門家相談事業（寄附行為第4条第1項第1号）（836,125円）

常設相談窓口では対応できない専門的分野（法律、税務、特許等）における相談について、各分野の専門家による相談を行いました。また、税の申告など時期に合わせた相談会やテーマを絞った相談会・セミナーと連動した相談会などを実施しました。

- ・専門家相談件数 99件
(税務相談27件、フィナンシャルDM相談16件、ホームページ相談15件、人事相談9件他)

3 専門家派遣事業（寄附行為第4条第1項第1号）（5,129,100円）

中小企業者等が抱える様々な課題に対し、財団において登録する民間の専門家を企業に派遣し、経営、技術、販促等に対するアドバイスを実施しました。

- ・専門家派遣回数 243回（23社）

4 人材育成事業（寄附行為第4条第1項第4号）（1,467,452円）

セミナー・研修会・研究会等の形式により、市内企業のレベルアップと連携強化を図り、新事業の創出や経営革新につなげました。テーマについては、市内企業のニーズに合わせて選定しました。（研究会を除き受益者負担有り）

(1) 経営セミナー①

- ・実施日：7月20日（木）
- ・場所：大宮ソニックシティ905研修室
- ・テーマ：「小さな会社のための『使える新会社法』セミナー」
- ・講師：J&K法律事務所所長 奥條 晴雄氏
- ・対象：市内中小企業事業者等
- ・定員：20名 参加者：27名

(2) 経営セミナー②

- ・実施日：3月8日（木）
- ・場所：さいたま市宇宙劇場 第一集会室
- ・テーマ：「チラシ・DM作成のポイント解説セミナー」
- ・講師：有限会社エルムプランニング代表取締役 堀内 伸浩氏
- ・対象：市内中小企業事業者等
- ・定員：30名 参加者：58名

(3) 経営幹部育成塾（全3回）

- ・実施日：1月18日（木）、2月1日（木）、2月14日（木）
- ・場所：大宮ソニックシティ 808会議室
- ・テーマ：「マーケティング」「財務」「人事労務」
- ・講師：中小企業診断士 大寺 規夫氏
中小企業診断士 岡田 弘氏
社会保険労務士 大塚 昌子氏
- ・対象：市内中小企業事業者等
- ・定員：10名 参加者：延べ30名

(4) 環境ビジネス研究会（全4回）

- ・実施日：9月28日（木）、11月22日（木）、2月22日（木）、3月28日（木）
- ・場所：さいたま市産業文化センター 302号室
- ・テーマ：「事業所の廃棄物を考える」
「環境ビジネスの現状」
「環境ビジネスコミュニケーション①②」
- ・講師：グリニッシュ・ビレッジ有限会社代表取締役 竹本 吉輝氏
- ・対象：市内中小企業事業者等
- ・定員：10名 参加者：延べ40名

5 講演会及びビジネス交流会事業（寄附行為第4条第1項第3号）（1,237,782円）

講演会と交流会を組み合わせ、事業者、創業者、支援機関等参加者の研鑽及びネッ

トワーク構築を図りました。(講演会無料 交流会実費程度)

講演会及びビジネス交流会

- ・実施日：11月16日(木)
- ・場所：大宮ソニックシティ市民ホール
- ・テーマ：「にわたりのあたま～30代女性航空会社社長の夢と挑戦」
- ・講師：㈱エアランセ代表取締役 江村 林香氏
- ・対象：市内中小企業事業者及び創業希望者
- ・定員：100名 参加者：153名(交流会71名)

6 企業情報発信支援事業(寄附行為第4条第1項第2号)(525,987円)

展示会に財団としてブースを確保し、単独で出展できない市内企業の情報発信を支援しました。

- ・出展展示会名：産業交流展2006
- ・実施日：10月19日(木)、20日(金)
- ・場所：東京ビッグサイト
- ・参加企業：10社

7 調査分析事業(寄附行為第4条第1項第3号)(5,348,469円)

地域の景況感及び地域中小企業者等の経営の状況を把握することにより、企業の経営に資する情報を提供するとともに、市・財団における地域経済振興施策立案のための基礎的資料としました。

(1) 地域経済動向調査(四半期毎)

- 実施時期：平成18年 1月～ 3月期対象調査…平成18年6,7月
- 平成18年 4月～ 6月期対象調査…平成18年8,9月
- 平成18年 7月～ 9月期対象調査…平成18年10,11月
- 平成18年10月～12月期対象調査…平成19年1,2月

(2) さいたま市サービス産業企業調査

- 調査企業数：30社
- 実施時期：平成19年1月22日～3月23日

8 創業者支援セミナー事業(寄附行為第4条第1項第2号) (1,076,401円)

事業構想を有する者に対し、多様なセミナーを実施することにより創業者の育成を図りました。また、「コラボさいたま2006」での講演会の開催や、中小企業者、大

学関係者とのビジネス交流会を埼玉県ベンチャー支援センター、NPO 法人さいたまSOHO 起業家協議会と共同開催し、新事業の創出を図りました。

(1) さいたま市ベンチャー塾テーマ①

- ・実施日：6月10日（土）・6月17日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター3階会議室
- ・テーマ：起業入門「自分スタイルの事業計画づくり」
- ・講 師：中小企業基盤整備機構登録アドバイザー 稲田 裕司 氏
- ・対 象：新事業を検討している市内中小企業者、市内での創業予定者等
- ・定 員：30人 参加者：延50人

(2) さいたま市ベンチャー塾テーマ②

- ・実施日：7月8日（土）・7月22日（土）
- ・場 所：さいたま新都心産学交流プラザ 1階セミナールーム
- ・テーマ：起業の成功ポイント「売るための販路開拓の進め方」
- ・講 師：中小企業診断士 小島 慎一 氏
- ・対 象：新事業を検討している市内中小企業者、市内での創業予定者等
- ・定 員：30人 参加者：延52人

(3) さいたま市創業者セミナー

- ・実施日：12月2日（土）・12月9日（土）
- ・場 所：さいたま市産業文化センター3階会議室
- ・テーマ：自己実現としての起業を考える「事業アイデアの見つけ方・磨き方」
- ・講 師：埼玉大学経済学部教授・副学長 貝山 道博 氏
財団マネージャー 萩野 博志 氏
森オフィス代表 森 英樹 氏
- ・対 象：新事業を検討している市内中小企業者、市内での創業予定者等
- ・定 員：30人 参加者：延56人

(4) ビジネス交流会

- ・実施日：9月9日（土）
- ・場 所：さいたま新都心産学交流プラザ 1階セミナールーム
- ・テーマ：①「人を育てる」 ②「起業成功体験発表」
- ・講 師：①PHP総合研究所代表取締役社長 江口 克彦 氏
②三洋テグス（株）社長 石川 敏夫 氏
- ・対 象：市内中小企業者・大学関係者等
- ・定 員：100人 参加者：126人（交流会108人）

(5) 「コラボさいたま2006」講演会

- ・実施日：11月2日（木）
- ・場所：さいたまスーパーアリーナ（コミュニティアリーナ）
- ・テーマ：「環境に優しい新素材“米ぬかセラミックス”の開発と応用」
～産学官連携による新しい地域産業の創出を目指して～
- ・講師：東北大学大学院 工学研究科教授 堀切川一男氏
- ・対象：市内中小企業者等
- ・定員：80人 参加者：117人

9 産学官連携推進事業（寄附行為第4条第1項第5号）（8,918,190円）

埼玉県とさいたま市が共同で設置する、産学連携支援センター埼玉の運営を、(財)埼玉県中小企業振興公社と協力して行い、コーディネータを含む職員3名を配置して市内中小企業の産学連携の促進を図りました。

(1) 平成18年6月に施行された「中小ものづくり高度化法」に基づく市内のものづくり基盤技術を持つ中小企業に対する支援

- ・研究開発計画等申請支援 4件（7月 3件、3月 1件）
- ・戦略的基盤技術高度化支援事業（国からの委託事業）申請支援3件（8月）

(2) イノベーションさいたま2007の開催

埼玉大学、埼玉県中小企業振興公社と共催で、主に市内企業に対し、イノベーションに関する基調講演、大学の視点からの講演、企業経営者による産学連携の事例紹介のセミナーを開催

- ・実施日：2月21日（水）
- ・場所：産学連携支援センター埼玉4階 セミナールーム
- ・講師：株式会社クレディセゾン代表取締役社長林野宏氏
埼玉大学総合研究機構地域共同研究センター教授太田公廣氏
日本ノズル精機株式会社取締役社長松岡弘憲氏
- ・定員：50名、参加者：36名

(3) 「産学連携担当者会議」の開催

埼玉県中小企業振興公社と共同で、埼玉県内大学、研究機関、金融機関とのパイプ作りと共同事業の検討のため会議を開催（4回）

- ・実施日：7月14日（金）、10月2日（月）、12月8日（金）、3月16日（金）
- ・参加機関：県内大学、研究機関、金融機関 24機関
- ・内容：各機関の産学連携取組状況報告と共同事業の打ち合わせ、研究施設の見学会等

(4) 相談業務、情報提供、マッチング支援

通常の相談業務の他に、「コラボさいたま（11月2日～4日）」「産学連携フェア（2月7日・8日）」へ産学連携支援センター埼玉でブースを出展。

(5) オプト研究グループの管理法人業務

(6) さいたま市ベンチャーフォーラム2006

- ・実施日：9月26日（火）
- ・場 所：大宮ソニックシティ4階市民ホール
- ・第1部 テーマ 「21世紀型ベンチャーとは」
講師 日本ベンチャー学会特別顧問 法政大学学事顧問 清成忠氏
- ・第2部 テーマ「中高年起業成功の秘訣」
講師 (株)ナンバーワンマーケティング研究所代表取締役 坂井廣氏
- ・対 象：市内中小企業者、市内での創業予定者等
- ・定 員：160人（交流会80人） 参加者：94人（交流会40人）

(7) 新製品等開発事業補助金

- ・交付企業：有限会社サンズコーポレーション
- ・事業名称：ピエゾアクチュエータを用いた携行可能な小型粘弾性測定装置の開発
- ・交付金額：1,000,000円（対象額の2分の1で、100万円を限度）

10 インキュベーション事業（寄附行為第4条第1項第2号） (10,936,847円)

(1) 案産館事業

- ・入居者：創業準備コース 延5人 （2社創業達成）
新事業コース 延5人 （2社創業達成）

(2) よく分かる起業成功セミナー（起業のための実務講座）

- ・実施日：①5月27日～7月22日（毎回土曜日、9日間で14講座開催）
②10月7日～11月25日（毎回土曜日、8日間で14講座開催）
③1月27日～3月24日（毎回土曜日、8日間で13講座開催）
- ・場 所：MIO北浦和（浦和区元町2丁目）他
- ・テーマ：起業時に必要な知識やノウハウ
- ・講 師：財団登録相談員 北岡徹氏
武蔵野総業（株）代表取締役 太田昇氏 他
- ・対 象：市内で創業を志す方
- ・定 員：各10人 参加者：延186人

(3) 案産館クラブ研修会

- ・実施日：①5月27日(土)、②10月7日(土)、③1月27日(土)
- ・場所：さいたま市産業文化センター3階会議室
- ・テーマ：①「役に立つ 新会社法」
② プレゼンテーション「3D設計図」
③「インターネットがさいたま市を変える」
- ・講師：①行政書士 田幡 悦子氏
②室木 義光氏
③うらぎ代表 村田 要氏
- ・参加者：延33人

1.1 新事業創出支援体制整備事業（寄附行為第4条第1項第6号） (7,958,475円)

(1) 地域プラットフォーム協議会（新事業支援機関会議）

- ・実施日：①6月19日(月)、②3月13日(火)
※(財)埼玉県中小企業振興公社との共催
- ・場所：①アルーサA館3階会議室
②さいたま市産業文化センター3階会議室
- ・内容：①各支援機関の新規事業等について 他
②各支援機関の平成19年度主要事業について 他
- ・参加者数：延84人(6/19:44人、3/13:40人)

(2) ニュービジネス発掘事業

市内におけるニュービジネス発掘を目的に昨年度に引き続き「さいたま市ニュービジネス大賞」を実施いたしました。優秀なビジネスプランについては表彰し、事業化に向けて多面的な支援を行いました。また、応募時期にあわせて雇用・能力開発機構埼玉センターと共催にてビジネスプラン作成の研修会を開催しました。

①さいたま市ニュービジネス大賞

- ・募集：6月12日(月)～8月11日(金)
(目標応募件数 35件 応募件数 45件)
- ・1次審査：9月12日(火)
- ・2次審査：10月4日(水)
- ・表彰：最優秀賞 1名、優秀特別賞 1名、優秀賞 3名
奨励賞(女性創業賞) 2名、(コミュニティビジネス賞) 1名
- ・発表会・表彰式：11月8日(水)(大宮ソニック市民ホール)
- ・受賞者支援：無料専門家派遣 40回(6社)

②ビジネスプラン研究会

- ・実施日：6月6日～8月30日(全7回)

- ・場 所：(独)雇用・能力開発機構埼玉センター会議室
- ・定 員： 10人 参加者：延34人

(3) 地域資源事業発掘 (医療・健康・福祉)

財団が、新事業創出の重点分野とした「医療・健康・福祉」について、新事業創出及び新事業創出に寄与する事業連携体・プロジェクトの発足・推進を目的に、セミナー型ワークショップ、研究会を実施しました。

①健康ビジネスワークショップ

- ・実施日：2月6日(火)
- ・テーマ：「健康な食生活」を提供する地域発ビジネスを考える
- ・場 所：さいたま市産業文化センター3階会議室
- ・定 員：20名 参加者：33人

②健康ビジネス研究会

- ・実施日：2月19日(月)、3月12日(月)
- ・場 所：さいたま市産業文化センター3階会議室
- ・テーマ：ヘルシーカフェ事業
- ・参加者：延24名

1.2 創業アドバイザー派遣事業 (寄附行為第4条第1項第2号) (462,000円)

創業者等が抱える様々な課題に対し、財団に登録する専門家を企業に派遣し、経営、技術等に対し、具体的な助言を行いました。

- ・創業アドバイザー派遣回数 22回 (12社)

1.3 情報提供事業 (寄附行為第4条第1項第3号) (7,675,483円)

中小企業者や創業予定者に対し、財団が提供する支援策等の情報を中心に、経営革新や創業、新事業創出に資する各種情報を広く提供しました。

- ・財団ホームページの運営 (年間アクセス数 53,873件)
- ・財団情報誌発行：年4回(季刊)各回5,000部

1.4 統括マネージャー等支援人材充実強化事業 (寄附行為第4条第1項第1号)

(15,948,975千円)

民間から採用したマネージャー等を配置することにより、財団における中小企業者への支援事業を効果的かつ効率的に行いました。

- ・統括マネージャー1名 月15日勤務
- ・マネージャー2名 月15日勤務

- 1 5 事業可能性評価委員会運営事業（寄附行為第4条第1項第1号）（280,337円）
中小企業者等の事業可能性評価、専門家派遣事業に係る審査・採択・事後評価、財団の支援事業に対する評価等を行う委員会を開催しました。
・事業可能性評価委員会開催 年6回開催（委員9名）
（開催日：5/8、7/27、9/14、11/24、1/31、3/15）
- 1 6 支援担当者能力開発事業（寄附行為第4条第1項第1号）（61,200円）
支援担当者レベルアップのため、2名を中小企業大学の講座に派遣しました。
- 1 7 支援体制連携強化事業（寄附行為第4条第1項第1号）（1,221,005円）
財団が中小企業者等を支援するため、また、関連機関と連携を図るため、積極的に企業及び関連機関を訪問しました。
- 1 8 データベース整備事業（寄附行為第4条第1項第3号）（2,352,021円）
財団の事業参加者・相談内容・市内企業の情報等を収集・整理してデータベース化し、事業の企画やPRに活用しました。
- 1 9 中小企業新事業展開支援促進事業（2,405,941円）
「中小企業新事業活動促進法」活用促進のため、経営革新計画承認制度の概要及び利用法についてのセミナーや、計画作成希望者を対象にした少人数制の研修会を実施しました。
- （1）経営革新セミナー
- ・実施日：8月3日（木）
 - ・場所：With You さいたま 視聴覚セミナー室
 - ・講師：NPO法人ネットワーク埼玉 代表理事 水野隆行氏
 - ・対象：市内中小企業事業者等
 - ・定員：50名 参加者：53名
- （2）経営革新計画策定研修会（導入編）
- ・実施日：8月30日（水）、9月6日（水）、9月14日（水）
 - ・場所：With You さいたま セミナー室
 - ・講師：NPO法人ネットワーク埼玉 代表理事 水野隆行氏
NPO法人ネットワーク埼玉 副代表理事 太田敬治氏
 - ・対象：市内中小企業事業者等
 - ・定員：10名 参加者：延20名
- （3）経営革新計画策定研修会（実践編）
- ・実施日：10月11日（水）、10月25日（水）、11月1日（水）

- ・場所：ホテルブリランテ武蔵野 マーガレット
- ・講師：NPO法人ネットワーク埼玉 代表理事 水野隆行氏
NPO法人ネットワーク埼玉 副代表理事 太田敬治氏
- ・対象：市内中小企業事業者等
- ・定員：10名 参加者：延12名

20 中小企業資金融資事業

中小企業融資あっせん業務等（寄附行為第4条第1項第12～14号）

さいたま市が実施する制度融資に伴う業務を受託し、金融相談を始め、融資受付から調査まで、中小企業者等に迅速な資金対応ができる体制をつくり、利便性を図りました。

（1）融資制度の推進

財団情報誌への掲載や、ちらしの作成及び同ホームページ等により周知及びPR等を行いました。

（2）融資の相談及び申込み受付

中小企業者の融資の相談及びさいたま市中小企業融資制度の申込受付を行いました。

・相談件数	5, 371件
（内訳）	
・来客者数	2, 375名
・電話相談等	2, 996件

（3）融資の事前照会及び実地調査

市融資制度取扱金融機関等への事前照会及び職員による実地調査を行いました。また、中口資金等の融資額が大きい申込については、中小企業診断士による調査と診断を行いました。

（4）中小企業融資状況

中小企業融資の申込・受付及びあっせんを行いました。

・融資件数と融資額	573件	8,382,500千円
-----------	------	-------------

（5）その他融資事務に関すること

「セーフティネット保証制度」の相談等を行いました。

※ セーフティネット保証制度とは中小企業庁が所管し、国が指定する不況業種や災害及び取引金融機関の破綻等により経営の安定に支障を生じている中小企業者について、保証限度額の別枠化を行なう制度です。

2 1 評議員会、理事会の開催 (650,000 円)

財団に関する重要な事項を審議又は議決するため、評議員会、理事会を開催しました。

- (1) 評議員会 5月23日(火) 9月5日(火) 3月23日(金)
 (2) 理事会 5月26日(金) 9月7日(木) 3月27日(火)

2 2 職員厚生事業 (111,000 円)

「職員厚生給与金規程」に基づき、出産給与金、妊婦健康診断助成金、宿泊施設利用給与金等を支出しました。

2 3 会員拡大推進事業 (8,894,174 円)

(1) 事業推進員 8 名が市内各事業所を訪問し、会員の増加に努めました。

[会員数・事業所数の推移]

年 度	1 0	1 1	1 2	1 3	1 4	1 5	1 6	1 7	1 8
会 員 数	1,524	2,522	3,101	3,316	3,709	3,821	4,171	4,264	4,254
事業所数	455	638	720	799	930	984	1,098	1,115	1,115

(2) 加入促進として、バス車外広告、新聞等で加入促進活動を行いました。

- ・バスラッピング広告 (国際興業バス 1 台 : さいたま市内走行)
- ・埼玉新聞広告 (1 回)
- ・埼玉リビング広告 (1 回)
- ・東京新聞ショッパー広告 (1 回)
- ・ダイレクトメール (791 社)
- ・さいたま市ホームページ掲載
- ・コラボさいたま 2006 に出展
- ・紹介会員へのジェフグルメカードプレゼント (入会者数 19 名)

2 4 勤労者福祉に関する調査研究事業 (寄附行為第 4 条第 1 項第 7 号関係) (23,540 円)

中小企業勤労者の要望に沿った勤労者福祉の事業を実施するため、施設利用、余暇活動等、福利厚生事業全般について調査研究を行いました。

(1) 勤労者福祉サービス検討委員会の開催

- ・検討委員会 3 回開催 委員 8 名
 開催日 : 5月10日(水) 9月6日(水) 1月31日(水)

(2) アンケート調査の実施

- ・「勤労者福祉サービスセンター」事業への意見・要望等について
 実施期間 平成 19 年 2 月 1 日 ~ 3 月 3 1 日
 アンケート回収実績 421 枚

- (3) 先進都市視察（仙台市）
- ・平成19年3月2日（金）
「財団法人仙台市勤労者福祉協会」
- (4) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター東日本ブロック会議へ出席（金沢市）
- ・平成18年10月12日（木）～13日（金）
「金沢勤労者プラザ」
- (5) 埼玉県中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会へ出席
- ・平成18年度 総会
平成18年 5月25日（木）
狭山市「狭山市中央公民館」
 - ・第1回 事業推進担当者部会会議
平成18年 7月27日（木）
狭山市「狭山市中央公民館」
 - ・第1回 事務局長会議
平成18年10月24日（火）
狭山市「狭山市中央公民館」
 - ・第2回 事業推進担当者部会会議
平成18年10月25日（水）
熊谷市「(財)大里地域中小企業勤労者福祉サービスセンター」
 - ・第3回 事業推進担当者部会会議
平成19年 2月 5日（月）
さいたま市「さいたま市産業文化センター」
 - ・第2回 事務局長会議
平成19年 2月 7日（水）
ふじみ野市「大井総合支所」
 - ・平成18年度職員研修
平成19年 2月20日（火）
狭山市「狭山市中央公民館」
- (6) 政令指定都市中小企業福祉共済団体連絡会議へ出席（横浜市）
- ・平成18年10月26日（木）
「ホテル横浜ガーデン」
- (7) 社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター研修会へ出席（千代田区）
- ・地域別研修会「新公益法人会計基準」

平成18年 7月13日 (木)

「日本教育会館」

25 勤労者福祉に係る研究会、講習会等の開催事業 (寄附行為4条第1項第8号関係)

「中小企業退職金制度」の案内を392事業所に対し配付する

26 勤労者福祉に係る情報提供事業 (寄附行為4条第1項第9号関係)

中小企業勤労者の要望に沿った勤労者福祉に関する事業の紹介及びセンター

主催の各事業等についての情報提供などを行いました。

- (1) センターニュース「ワークジョイさいたまNEWS」の発行 (1,501,500円)
年6回(5月、7月、9月、11月、1月、3月) 年間36,500部発行
- (2) ホームページの運営 (840,000円)
4月～3月アクセス数 22,901件

- (3) 大宮地域産業保健センターの協力により、センターニュース「ワークジョイさいたまNEWS」に毎号「専門医からの健康アドバイス」を掲載

27 中小企業勤労者の福利厚生事業 (寄附行為第4条1項第11号関係)

68,437,373円

- (1) 共済給付事業 (16,407,608円)

祝金、見舞金、弔慰金を給付しました。

共済給付金 885件

共済掛金 55,888件

- (2) 健康維持増進事業 (3,406,570円)

人間ドック受診料の一部補助及び、フィットネスクラブ利用の補助を行いました。

人間ドック受診料補助 283件

法人会員施設利用補助 87件

- (3) 余暇活動援助事業 (46,840,026円)

ホテル・遊園地等の利用補助及び各種チケット類のあっ旋を行いました。

宿泊施設利用補助 356件

レジャー施設利用補助 5,683件

法人会員施設利用補助 1,788件

各種チケットあっ旋

・映画 2,449件

・スポーツ観戦 67件

・コンサート・観劇 686件

・プリペイドカード類等 5,509件

(4) レクリエーション・自己啓発事業の開催 (1,783,169 円)

余暇を有意義に過ごす各種事業を開催しました。

(ア) 映画鑑賞会「ウォレスとグルミット」

開催日 平成18年 4月 4日 (火) 参加者 122名

(イ) 陶芸教室

開催日 平成18年 4月 22日 (土) 参加者 13名

(ウ) ショートパワーヨガ教室

開催日 平成18年 6月 24日 (土) 参加者 6名

(エ) 夏休み映画鑑賞会「森のリトル・ギャング」

開催日 平成18年 8月 8日 (火) 参加者 125名

(オ) 「秩父SLパレオエクスプレスと長瀨ライン下りツアー」

開催日 平成18年 7月 15日 (土) 参加者 27名

(カ) 「東京ディズニーランド パーク・ファン・パーティ」

(県内9センターの共同開催)

開催日 平成18年11月19日 (日) 参加者 143名

(キ) 「おせち料理教室」

開催日 平成18年12月 2日 (土) 参加者 6名

(ク) 「出逢いパーティー」

開催日 平成18年12月 6日 (水) 参加者 28名

(ケ) 「手打ちそば教室」

開催日 平成18年12月 23日 (土) 参加者 15名

(コ) 「横浜ふれあいバスツアー」

開催日 平成19年 3月 17日 (土) 参加者 38名

(サ) 「春休み親子パン教室」

開催日 平成19年 3月 30日 (金) 参加者 24名

28 勤労者福祉に関するその他の事業 (寄附行為第4条第1項第14号関係)

(333,900 円)

ポイントサービス事業

会員の利用度をより高めるため、ポイント(1ポイント1円で換算)サービスを継続しました。